

前回のプロポーザル公募時にあった質問に対する今回の回答

前回の公募型プロポーザル公募時にあった質問に対して、今回の公募型プロポーザル公募時の回答。

業務名	診療費等未払金に係る債権管理回収業務
質 疑 事 項	回 答 事 項
<p>【質問１】</p> <p>実施要領第２　６（１）委託料目途額 委託料が予算以上の金額になる場合、予算編成は可能でしょうか。</p> <p>若しくは、予算内のみでの支払いになりますでしょうか。</p> <p>【質問２】</p> <p>実施要領第２　６（２）予定委託債権額 今回委託予定債権の金額及び件数の内訳をご教授下さい。</p> <p>《１》未収発生から３年以上のもの 《２》未収発生から３年未満のもの 《３》初委託分のもの 《４》現在委託済み分のもの 《５》初回委託時にお預け頂けるもの</p>	<p>【質問１回答】</p> <p>本契約は単価契約（成功報酬率）であり、実施要領で示した委託債権額及び対象人数はあくまで予定であるため、予定委託債権等が増加する場合は受託者と協議することとし、委託料が予算を超える場合はその分に応じた予算を確保した上での支払いとなります。</p> <p>【質問２回答】</p> <p>実施要領　第２　６（２）における 委託予定債権総額（３９，４４５，４６８円）及び対象者数（４５６人）の内訳</p> <p>※１　今後発生状況や回収状況により変動しますので、おおよその金額・件数にて回答します。</p> <p>※２　１・２については時効が５年となっておりますことから３年から５年にして回答します。</p> <p>※３　４については要領に記載しておりますので省略します。</p> <p>《１》未収発生から５年以上 約１５，０００，０００円　約９０人</p> <p>《２》未収発生から５年未満 約２４，４４０，０００円　約３６０人</p> <p>《３》初委託になるもの 約１４，０００，０００円　約１５０人</p> <p>《５》初回委託時のもの 約２５，０００，０００円　約２７０人</p> <p>初回に委託する債権については、現在委託済み分を想定しております。</p>

業務名	診療費等未払金に係る債権管理回収業務
質 疑 事 項	回 答 事 項
<p>【質問 3】</p> <p>「企画提案書作成要領」の規格について 10 ページ以内とありますが、表紙及び背表紙は含まないと考えてよいかご教授下さい。</p> <p>【質問 4】</p> <p>「企画提案書作成要領」の規格について その他の添付資料を付す場合とありますが、この資料は10 ページに含まないと考えてよいかご教授下さい。</p> <p>【質問 5】</p> <p>企画提案書の項番について、 項番 1 委託料 項番 2 実施方針 項番 3 実施方法等・・・ の順にて記載を進めればよいかご教授下さい。</p> <p>【質問 6】</p> <p>項番 6 及び 7 の受託先一覧については、その他資料として企画提案書 10 ページ以外と考えてよいかご教授下さい。</p>	<p>【質問 3 回答】</p> <p>お見込みのとおりです。</p> <p>【質問 4 回答】</p> <p>お見込みのとおりです。 ただし、その他の添付資料については、既存の会社概要等を想定しています。</p> <p>【質問 5 回答】</p> <p>企画提案書の項番については、企画提案書作成要領に記載した項番の順に記載を進めてください。 ただし、これにより難しい場合は任意の順も可とします。</p> <p>【質問 6 回答】</p> <p>項番 6 及び 7 の受託先一覧については、企画提案書に含まれますので、受託先一覧を含めて 10 ページ以内としてください。</p>